To create an apartment that can be evacuated at home

第3回国連防災世界会議
Public Forum

パブリック・フォーラム

「在宅避難ができるマンションを目指して」

2015.3.16 mon

18:15 - 19:45

仙台市民会館

UN World Conference on Disaster Risk Reduction
2015 Sendai Japan

あなたと、あなたの大切な人を守るために。
MALCA
Mansion Life Continuity Association
マンションライフ継続支援協会

MALCAは第3回国連防災世界会議を支援しています。

第3回国連防災世界会議　仙台開催

2015.03.14 sat - 03.18 wed

会期中下記の展示も実施しています。

- ポスター展示（東京エレクトロンホール宮城）
- 防災、復興に関する展示（せんだいメディアテーク）

あなたと、あなたの大切な人を守るために。

MALCA 一般社団法人 マンションライフ継続支援協会
Mansion Life Continuity Association

■MLCP作成支援　■マンション防災に関する人材育成
■防災技術の開発　■普及啓蒙（シンポジウム、防災フェアなど）

MALCA は、民・学・公・産の有志が集まり、マンション防災について1年以上の検討会を経て結成された一般社団法人です。MLCP（マンション生活継続計画）普及の中間支援組織として、個人、団体を問わず、マンションの安心・安全に取り組む方々の相互連携を促し、活動を支援して参ります。さらに、災害への備えのために生じる多彩なコミュニティ活動を通して、平常時においても、マンションとその周辺地域の暮らしがより豊かになることを目指します。

EVENT
パブリック・フォーラム

テーマ：**「在宅避難ができるマンションをめざして」**

実施日：平成27年3月16日（月）18：15～19：45
会　場：仙台市民会館　会議室6
定　員：50名
参　加：メール・お電話にて直接お申込頂くか、当日会場までお越しください

講演　エネルギーとマンションコミュニティ

マンションは災害時に建物が大きな損傷を受けることが少ないことから、津波避難ビル等、命を守るシェルターとして期待されています。その一方、「高層難民」という新たな問題も浮上しています。電気自動車や船舶からの、緊急時の電力供給の可能性や、電力の「見える化」によるマンション単位のコミュニティの可能性について、エネルギーの専門家である刑部教授がわかりやすく講演します。

講　師：刑部真弘（おさかべ まさひろ）（東京海洋大学教授）

PROFILE ■刑部真弘（東京海洋大学教授）
専門はエネルギー工学。2002年スマート研究会を立ち上げ、新しいエネルギー構想を発表した。震災後の東北に過疎高齢化に対応した仕組みを提案している。文化庁芸術祭大賞等を受賞したNHK番組「メルトダウン」シリーズの事故分析にも協力。

報告　マンションで生活継続するために、重要なガラスの安全性

一般的なガラスは衝撃を与えることで粉々に割れてしまいますが、割れても破片が飛散しにくい『合わせガラス』は、災害が発生した際風雨が凌げ、避難場所として機能します。また、割れた破片を片づける必要がなく、即次の行動に移ることができ、防災機能の確保が図れます。マンションでは、合わせガラス1枚と省エネ効果が高いLow-Eガラス1枚を使ったペアガラスで、安心で安全かつ夏や冬快適な住環境が実現できます。

講　師：旭硝子株式会社 ガラスパワーキャンペーン

明日のためにガラスができること

ガラスパワーキャンペーンは、ガラスの持つ機能と性能が、節電や地球温暖化防止、地震・台風対策などに役立つということを多くの人にお知らせし、環境保護活動や安心・安全な社会づくりに役立てるために、旭硝子株式会社が展開する社会貢献活動です。

● 本会場 仙台市民会館　● 本体会議　● 総合フォーラム
● シンポジウム・セミナー・展示会　● 屋外会場　● テーマ館

仙台市民会館へのアクセス
（公共交通機関でお越しください）

地下鉄　地下鉄仙台駅から泉中央行きで3分、勾当台公園駅下車。「公園2」出口から徒歩10分
バ　ス　仙台市営バス 仙台駅前-29番（荘内銀行前）乗り場から「定禅寺通経由 交通局・大学病院」行き市民会館前下車

お問合せ：一般社団法人マンションライフ継続支援協会（MALCA）
東京都千代田区神田錦町3-21 ちよだプラットフォームスクウェア1253　電話：03-5259-8625　FAX：03-4496-6028
E-Mail：info@malca.or.jp　http://www.malca.or.jp